

目標達成計画

作成日: 平成 24年 12月 8日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10	それぞれのご家族が自由に意見を表すことができると共に、ご家族同士の交流の場を作る必要がある。	ご家族がケアに対する希望や思いを、どの職員に対しても自由に話すことができる環境を目指す。	ご家族と職員、またご家族同士が交流できるよう家族会の発足や、運営推進会議への招集など検討する。また、バーベキュー大会や外出行事にもお誘いしたい。	6ヶ月
2	33	ご利用者にとって住まいであるグループホームでの看取りは、ごく自然なことであり、当たり前前のニーズである。職員全員が、どのような場面でも冷静に対応できるようマニュアルの作成と、ご家族が安心して納得した最期を迎えられるよう意思の確認を細やかに行う必要	安心して納得した最期を迎えることができるよう環境を整える。	看取りに伴う同意書とケアについてのマニュアルを作成する。	6ヶ月
3	36	外出、行事等の写真をご利用者、ご家族から同意を得ずに、ユニット内に掲示している為、対応を検討する必要がある。	個人情報に充分配慮し、安心して暮らせるようにする。	写真撮影並びに掲示について、使用同意書をご本人もしくはご家族から頂く。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。